

2015年10月27日

報道資料

エムスリー株式会社
株式会社 UBIC

エムスリーとUBIC、医療・医薬分野において、 人工知能の活用による協業を開始

エムスリー株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長：谷村 格、東証1部：2413、以下エムスリー）と、株式会社 UBIC（本社：東京都港区、代表取締役社長：守本正宏、東証マザーズ：2158、NASDAQ：UBIC、以下 UBIC）は、医療・医薬分野において、人工知能を活用した協業を開始することを発表しました。

協業の第一弾として、エムスリーの子会社で、CRO^{※1}事業を手がける株式会社メディサイエンス プラニング（本社：東京都港区 代表取締役会長兼社長 CEO：浦江明憲、以下 MPI）と、UBICの子会社で、人工知能を活用した医療データ解析ソリューションを提供する株式会社 UBIC MEDICAL（本社：東京都港区 代表取締役社長：池上成朝、以下 UBIC MEDICAL）が、MPIのファーマコヴィジランス（医薬品安全性監視）^{※2}業務（以下 PV）での知見と、UBIC MEDICALが保有する人工知能技術を組み合わせ、国内初となる人工知能を活用した「PV 支援サービス」の提供に向けて、具体的な取組みを進めています。

エムスリーと UBIC では、今回の協業により、医薬品のさらなる安全性向上に貢献する、質の高いサービスの提供を目指します。また今後、人工知能によるデータ解析を通じて、医療・医薬分野における幅広いサービスの開発を検討していきます。

※1：CROについて

製薬企業（臨床試験依頼者）等が行う臨床試験に関わる、さまざまな業務を代行・支援する組織（医薬品開発業務受託機関）。Contract Research Organizationの略。

※2：ファーマコヴィジランス（PV）について

医薬品の有害な作用または医薬品に関する諸問題の検出、評価、理解及び予防に関する科学と活動。

【エムスリーについて】

エムスリー株式会社は、日本において医療従事者専門サイト「m3.com」を運営しており、約25万人の医師会員に対して医学関連情報を配信し、製薬業界を中心にマーケティング支援サービスや治験支援サービス等を提供しております。また、日本のみならず米国、英国、中国、韓国など海外への事業展開を積極的に進めており、グローバルで340万人以上の医師にリーチすることが可能です。

【UBICについて】 <http://www.ubic.co.jp/>

株式会社 UBIC は、独自開発の人工知能により、ビッグデータなどの情報解析を支援するデータ解析企業です。2003年の設立以来、国際訴訟などに必要な電子データの証拠保全と調査・分析

を行うeディスカバリ（電子証拠開示）や、コンピュータフォレンジック調査の支援を行っています。最近では医療やビジネスインテリジェンス、マーケティングなどの領域に人工知能を活用し、事業の拡大を進めています。

〈本件に関する報道関係者からの問い合わせ先〉

エムスリー株式会社 澤合 TEL: 03-6229-8905

株式会社 UBIC 広報担当 池内、小越 TEL: 03-5463-6380